

YOKOHAMA ASAHI ROTARY CLUB WEEKLY



ガールスカウト
とクリーン作戦



2024-25年度 RI会長／ステファニー・アーチック
RI.D2590ガバナー／長戸はるみ
横浜旭RC会長／北澤 正浩



第11回 チャリティーコンサート

国際ロータリー第2590地区

横浜旭ロータリークラブ

事務所 横浜市旭区万騎が原33／〒241-0836
TEL.080-1215-6668／FAX.045-362-0024
<http://yokohamaasahirc.org>
Email: asahirc@titan.ocn.ne.jp
例会場 二俣川駅ジョイナステラス3／4Fコミュニティサロン
例会日 月3回水曜日／12時30分～1時30分

2025年6月4日 第2581回例会 VOL.56 No.34

■司会 SAA 関口 大樹

■開会点鐘 会長 北澤 正浩

■出席報告

会員数	21名	本日の出席数	14名
本日の出席率	70.00%	修正出席率	70.00%

■本日の欠席者

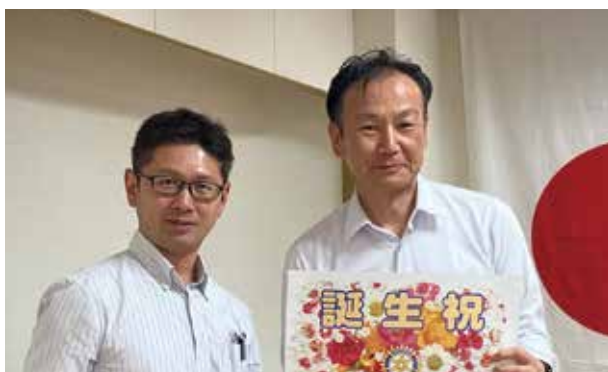
日向、草柳、中谷、宋、二宮、中島

■オンライン出席者 福村

■皆出席祝い

北澤会員 6.12

関口会員 6.27



■会長報告

北澤 正浩

皆さま、こんにちは。

6月に入り、朝夕の空気にも少しずつ湿り気が感じられるようになりました。ここ数日、ぐずついた天気が続いており、いよいよ梅雨入りも間近であることを実感いたします。季節の変

わり目ですので、皆さまにはどうぞ体調を崩されませぬよう、ご自愛いただければと存じます。

さて、本日は「次年度クラブ協議会」という、私たちクラブにとって大変重要な機会を迎えております。次年度を担う皆さまの方針や計画を共有し、全会員で理解と協力体制を築いていくための、大切な時間であります。

この「次年度」という言葉を耳にすると、否が応でも、自身の会長任期が終盤に差しかかっていることを実感いたします。振り返れば、あっという間の一年間でありましたが、多くの学びと出会いに恵まれた、充実した任期であったと感じております。

ただし、私自身の一年間の活動についての振り返りや、反省、そして皆さまへの感謝の言葉は、次回の例会にて改めてお話しさせていただきたいと思っておりますので、本日は控えさせていただきます。

本日のクラブ協議会が、次年度に向けた実りある話し合いの場となり、クラブ全体の一体感と前向きな意識を醸成する機会となりますことを心より願っております。そのためにも、どうか皆さまお一人おひとりの積極的なご参加とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

それでは、本日もどうぞよろしく願いいたします。

■ニコニコ BOX

新川 尚／先週、横浜あざみ RC のチャリティーコンサートへ行ってきました。当クラブ推薦の財団奨学生の朝倉春奈さんも出演されていました。相変わらずの美声でした。

北澤 正浩／本日のクラブ協議会、よろしくお願いいたします。

市川 慎二／本日のクラブ協議会、よろしくお願いいたします。

安藤 公一／クラブ協議会よろしくお願いいたします。

五十嵐 正／本日は次年度のクラブ協議会です。よろしくお願いいたします。

岡田 隆／本日のクラブ協議会、よろしくお願いいたします。

佐藤 真吾／本日の次年度のクラブ協議会よろしくお願いいたします。

関口 大樹／本日は第 1 回クラブ協議会よろしくお願いいたします。また、誕生祝をいただき、ありがとうございます。

田川 富男／次年度もよろしくお願いいたします。

関澤 信吾／本日のクラブ協議会、よろしくお願いいたします。

■次年度第 1 回クラブ協議会

▶会場監督計画書／北澤 正浩

秩序正しく、品位と格式を備えたクラブ例会の継続的な維持と円滑な運営を目指してまいります。

1. 例会をより快適にお過ごしいただけるよう、会場設営に工夫を凝らしてまいります。
2. 例会の時間配分が無駄が生じないよう、事前に会長・幹事と綿密に打合せを行い、円滑な進行に努めます。
3. ロータリーソングや効果音を効果的に活用し、例会がより活気あるものとなるよう工夫いたします。
4. S.A.A. における必要機材の操作については、その簡素化を図り、特定の担当者に依存することなく、すべての会員が円滑に取り扱える体制の構築を目指します。

▶クラブ管理運営委員会計画書／佐藤 勉

前年度のクラブ・リーダーシップ・プラン (CLP) を踏襲し、クラブが安定しながらも成長と成功を遂げるため、手続きの標準化と諸活動の方向付けを行う管理的枠組みを継続します。

2024-2025 年度における親睦委員会と出席委員会については統合を行い、親睦・出席委員会とし、親睦・出席委員会、会報委員会、プログラム委員会の各副委員長や会員と相互に助け合い、クラブ運営に最善を尽くしてまいります。

▶親睦・出席活動計画書／佐藤 勉

親睦を図り、会員同士のつながりを強化するとともに、会員増強委員会とも協力し親睦を通じ、会員候補の出会いやすさの環境を整えます。例会及びロータリー活動の出席状況を管理・報告していきます。

【親睦活動計画】

1. 卓話スピーカー、ゲスト、ビジターを歓迎し接客する
2. スマイルリポートの受付・集計・発表
3. 会員にニコニコリポートの提出を呼びかける
4. 会員からの親睦行事の受付
5. 情報集会の企画・グループ作成
6. 会員の入退会時の歓送迎会、会長・幹事の慰労会の企画・開催
7. 当クラブや他クラブとの交流の企画・開催、ゴルフコンペ開催などのサポート
8. 東日本大震災チャリティーコンサートのサポートや旭ジャズまつりや旭ふれあい区民まつりなど、会員への地域まつりの参加の呼びかけ・企画・参加
9. クリスマス家族親睦会の企画・開催

【出席活動計画】

1. 出席票の記入を例会場入り口にて各自にて記入していただくよう周知する
2. オンラインでの参加や他のクラブの参加も出席としてカウントしながら出席集計を例会毎に実施し、月末または月初に行う。

▶会員増強委員会計画書／関澤 信吾

○ロータリークラブの活動に興味を持っていたくきっかけづくりとして人を招くセミナー等

を開催する。→旭・瀬谷合同例会でセミナーを開く、体験例会を行い会員同士で何人呼べるか競い合うなど。

○他のクラブで JC や法人会繋がりが増えているとの声を聴くのでその人脈を辿る。

○地区・業種への区分けをなくし幅広い人に声掛けし仲間を増やす。

○費用面等でロータリークラブへの声掛けしにくいとの意見もあるので当クラブで具体的にどんなことをしているかホームページ等で発信して認知度を上げていく。

▶公共イメージ委員会活動計画書／佐藤 真吾

2019-20 年度に暫定的に導入された CLP（クラブ・リーダーシップ・プラン）の下での公共イメージ委員会は、クラブ細則の「研修・広報・雑誌委員会」になります。今年度の計画は、研修・広報・雑誌それぞれで考えてみました。

＜研修＞

・会員の知識向上

ロータリーの歴史、綱領、活動に関する情報を会員に提供し、ロータリアンとしての意識を高めます。

・研修機会の提供

新会員向けのオリエンテーションや勉強会などを企画します。以前行っていた「5 分間情報」の活用を検討します。

＜広報＞

・ロータリーに関する情報を一般の人々に広め、クラブの奉仕プロジェクトや活動を広報します。

・クラブのホームページの刷新、または SNS を活用した情報発信の強化について検討します。

＜雑誌＞・「ロータリーの友」誌について、毎月任意に指名させていただいた会員から、例会でその内容の一部を紹介していただきます。

▶奉仕プロジェクト委員会／岡田 隆

今年度は、奉仕活動内容の充実と新たな活動の模索を図り、クラブの活性化と会員増強に繋げて行けるよう頑張ります。

《職業奉仕活動計画書》 副委員長／田川 富男
『職業を通じて社会に奉仕する』と定義され

ており、奉仕プロジェクトにて職業奉仕がロータリアンとして行動の基となるものであると思います。また、四つのテストにて会員の各職務の道徳的水準を高めること。そして、例会などを通じて異業種の方達と交流をすることでそれぞれの職務を理解し、そのことでよりいっそう地域社会の発展に貢献することが必要であると考えます。

本年度は次の計画に従い活動して参ります。

・県立がんセンターとの活動再開に向けた行動をする

・中学校、高等学校への職業講話に向けての活動

・一般社団法人《かけはし》の活動支援

《社会奉仕活動計画書》 副委員長／岡田 隆

・旭ふれあい区民まつりへの参加を予定

・二俣川商店街 フォルテ祭への参加を予定

・チャリティーコンサート（1 月下旬）への協力

・地域社会への貢献を目的とする他団体との共働・連携の模索

・旭区開催イベントへの支援・協力（行政との連携強化）及び区長、警察署長、消防署長等との交流

《青少年奉仕活動計画》／五十嵐 正

・ガールスカウト第 102 団に対する支援と共同活動

・県立看護福祉学校インターアクトクラブ設立に向けての準備活動

・県立旭高校学校運営委員会への運営委員としての参加

・恒例のチャリティーコンサートへの協力

・その他地域の NPO や各種団体における青少年事業への協力

▶ロータリー財団委員会／新川 尚

ロータリー財団への理解を深めるべく活動してまいります。

財団月間にこだわらず、卓話やゲストスピーカーを招いての勉強を実施したいと考えます。

【今年度の目標】

年次基金 \$ 1 5 0

恒久基金 1 名

ポリオプラス \$ 3 0

▶米山記念奨学委員会／安藤 公一

米山記念奨学会は、日本最初のロータリークラブを創立した米山梅吉翁の功績を記念して、東京 RC が 1953 年(昭和 28 年)に創設した「米山基金」から始まり、全日本のロータリアンの寄付金を財源として、世界中の各国から日本の学術や技術を学び、日本文化を研究する目的を持って来日する留学生を対象に、奨学金を支給・援助する民間最大の奨学団体です。

1. 寄付金について

国際親善と交流の懸け橋となる優秀な留学生を支援するため

普通寄付 5,000 円(会費より)

特別寄付 20,000 円(個人負担)

合計 25,000 円を会員の皆様をお願いする。

2. 米山梅吉記念館訪問

未だ訪れたことのない会員が増えてきたことを鑑み、親睦委員会とも調整の上現地を訪問し、理解を深める一助としたい。親睦活動月間である 6 月を考えている。

▶災害対策委員会／北澤 正浩

当クラブの 3 カ年計画もいよいよ 2 年目に入り、折しも行政においても避難所環境の整備に本格的に着手する運びとなりました。これを好機と捉え、当クラブは他クラブとの緊密な連携のもと、ロータリークラブとして横浜市へ協力できる体制を築いていきます。

今年度は地域防災にも注力し、地域住民と共に参加・協力を目指します。エコバッグとしても使える防災頭巾を当クラブで試作し、材料提供・資金支援・障害者作業所への発注を通じて地域に提供します。初期はクラブが資金提供を行い、その後は募金活動を通じて地域とのつながりを深める計画です。この取り組みは、防災・福祉・環境の観点から SDGs にも貢献するものです。

▶チャリティーコンサート部会／福村 正

東日本大震災の翌年から開催してきましたこのコンサートも 13 回目を迎えることとなりました。今後も出来る限り続ける努力をしていきたいと思っています。今年度は出演希望者の増加を

受け、前日夕方に舞台の仕込み、翌日本番となります。皆様のご理解、ご協力をお願いします。

・第 13 回チャリティーコンサートを令和 8 年 1 月 25 日(日)に開催

■みなまき会議室試験利用アンケート集計

1. 会場のアクセス(交通の便・道順など)

良い⑥：普通③：やや悪い①

・やはり 2 階のエレベーター無しはつらい。

・駅前でアクセスも良く、コインパーキングも有り便利だと思いました。ただ、やはりジョイテラスのアクセスはより良いと感じます。

2. 会場の広さ・快適さ

十分に広く快適③：概ね良い⑥：普通①

・今日の人数であれば OK だと思いますが、人数が多くなった場合のテーブル、椅子の数があるかどうか？

・テーブルが少ない。

3. 音響・照明・空調などの設備

問題なし⑩：少し気になる点あり①

・マイクがない

4. 会場の雰囲気(清潔感・明るさなど)

とても良い③：良い⑤：普通③

・室内もきれいで照明も明るいと思いました。

5. 食事・飲み物の提供内容

満足④：普通⑥

6. 今後この会場を例会場として採用することについて

賛成④：どちらとも言えない⑦

・お任せします。

・食事をとることが出来るから。

・階段がつかう。

・アクセスを考えるとコミュニティーハウスの方が良いかと思います。

7. その他ご意見・ご要望があればご記入ください

・設備・アクセスも問題なく食事が出るのは大きなメリット。

・人数制限ありますね。

■次回例会

6/18「最終夜間移動例会」点鐘 18:30

場所 大瀧飯店 会費 4,000 円